

中川管内における食中毒事故について

1 探知及び概要

10月31日9時頃、中川区内の老人保健施設から中川保健所に「当施設の入居者複数名が腹痛、下痢の症状を呈している。」との連絡がありました。

その後の調査により、施設の入居者23名、施設の職員のうち1名が食中毒様症状を呈していることが判明しました。患者らの共通食は当該施設での食事のみであること、患者を診察した医師から食中毒の届出があったことなどから、中川保健所は当該施設が提供した食事を原因とする食中毒事故と判断しました。

2 発症日時

10月30日（木）午後10時頃から

3 患者数

24名

4 主な症状

下痢、腹痛

5 原因食事提供施設所在地

名古屋市中川区

6 原因食事

10月30日に当該施設で提供された夕食

7 病因物質

ウェルシュ菌（名古屋市衛生研究所で検査を実施）

8 措置

中川保健所は11月5日（水）、当該施設における飲食営業の営業禁止処分を行いました。

9 本市の食中毒発生状況（11月5日（水）現在、本事件を含む。）

	件数（件）	患者数（名）
本年	14	341
前年同期	7	98
前年計	8	120